

2019年度（公社）鳥取青年会議所

社会参画委員会 所信書

委員長 河上 統一

私たちの世代はこれまで先人の苦勞と努力の恩恵を受け、何不自由なく生活することができており、平成26年には満18歳以上にも選挙権が与えられ、未来へ向けた政治へ切り替わろうとしています。しかし、若者世代の祖国を愛する心が薄れ現在に至るまで若者の投票率は平均を下回り、未来の因幡地域が崩壊しかねない今こそ、我々を含め若者世代に警鐘を響かせる好機であり、多くの若者世代に対する主権者意識醸成の必要があります。

まずは、根心ある委員会にするために、委員会の使命を共有し、向かうところを明らかにします。そして、我々の根心醸成のために、自分を見つめ直す取り組みを行うことにより、スローガン体现の一助にします。さらに、根心をもつ市民を増やすため、根心ある我々が活動することで、根心溢れる町を創ります。また、我々の先人である先輩方の想いを知るために、若草学園施設交流事業を行う意義を見つめ直し、創始の志と若草学園との絆を我々で深く理解します。そして、志と絆に触れるために、若草学園との交流を行い、子供達の笑顔を我々で体感します。さらに、志と絆を風化させないために、想いを引継ぐことで、未来へつなぎます。また、若者達が因幡地域のことを自分事と考えられるようになるために、故郷や先人について学ぶ機会を与え、故郷を愛する気持ちを奮い起こし、若者達の主権者意識を醸成します。そして、我々も当事者意識をさらに強くもつために、故郷や先人について学び、我々の主権者意識も醸成します。さらに、多くの若者を巻き込むために、メディアやSNSで発信することで、共感できる若者を一人でも多く作り出します。

先人への敬意が醸成され、因幡地域や祖国を愛する心が芽生え、主権者意識が備わった若者達が仲間達を巻き込み祖国のことや因幡地域のことを自分事として考え社会に参画していく因幡地域を目指し、根心あるメンバーとともに明るい豊かな因幡地域を創造します。

<委員会テーマ>

1. 青少年の社会参画意識向上
2. 若草学園施設交流会の実施